

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 26 年 9 月 30 日 (火)
午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|---|----|
| (1) | 【長年の懸案事項】 新庁舎整備の基本的な考え方 | 1 |
| (2) | 【世界遺産登録関連】 世界遺産を支えた三偉人関連施設を巡る社会科見学を深谷市で | 3 |
| (3) | 【バレーを招致】 2020 年東京オリンピック・パラリンピック深谷市キャンプ地誘致 | 8 |
| (4) | 【深谷市独自の取り組み】 深谷市の『タテ』と『ヨコ』の連携 | 11 |
| (5) | 【ふっかちゃん公認】 『なりきりふっかちゃんアワード』参加者募集 | 20 |
| (6) | 【19 年ぶりの県北開催】 近代美術館コレクション展 in 深谷 | 21 |
| (7) | 【毎年大好評!】 森の音楽祭・花の音楽祭 | 22 |

3. その他

- ・『ふっかちゃん紙芝居』～深谷市消防団女性分団～
- ・『まちなか活性化』市民主体のドッグラン スカイがオープン!
- ・商店街 CM をつくろう

4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 26 年 10 月 23 日 (木) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

新庁舎整備について

1 庁舎の現状

【本庁舎の概要】 (平成 26 年 4 月 現在)

| 庁舎名 | 建築年 | 築年数 | 延床面積 (㎡) | 構造 | Is 値 ^{※2} | 耐震基準 |
|-----|---------|--------------------|----------|----------------------------|--------------------|------|
| 本庁舎 | 昭和 41 年 | 48 年 ^{※1} | 4,902.94 | 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 3 階建 | 0.21 | 旧耐震 |
| 北別館 | 昭和 49 年 | 40 年 | 1,140.26 | 鉄骨造 地上 2 階建 | - | 旧耐震 |
| 西別館 | 平成 2 年 | 24 年 | 466.10 | 鉄骨造 地上 3 階建 | - | 新耐震 |

※1 県内 40 市のうち、当市の本庁舎は、7 番目に古い庁舎となっています。

【外部庁舎の概要】 (平成 26 年 4 月 現在)

| 庁舎名 | 建築年 | 築年数 | 延床面積 (㎡) | 構造 | Is 値 ^{※2} | 耐震基準 |
|---------------------|---------|------|----------------------|----------------------|--------------------|------|
| 南別館 | 昭和 43 年 | 46 年 | 413.21 | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | - | 旧耐震 |
| 産業会館内分室 (産業会館全体) | 昭和 42 年 | 47 年 | 414.72 (2,363.74) | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | 0.03 | 旧耐震 |
| 教育庁舎 | 昭和 46 年 | 43 年 | 1,083.38 | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | 0.22 | 旧耐震 |

※2 柱や壁の強度を計算し、建物の強度や粘り、建物の形状、経年状況等を考慮し、建物の耐震性を判断するときの指標。Is 値 0.3 未満の場合、大規模地震（震度 6 強から 7 程度）に対して倒壊または崩壊の危険性が高いとされています。

2 庁舎が抱える問題点

(1) 耐震性の不足

本庁舎は、市民の生命と財産を守るための防災拠点として、特に高い耐震性が求められ、Is 値は 0.90 以上が必要とされていますが、現状では 0.21 と非常に低く、大規模地震により、倒壊または崩壊する危険性が高い状況です。

(2) 庁舎の分散化

業務量の増加などに伴い、本庁舎内に配置しきれなくなった部署を外部の庁舎に配置しているため、市民サービス並びに事務効率の低下を招いています。



(3) 老朽化による維持管理コストの増加

築 48 年が経過し、建物だけでなく設備面においても老朽化による不具合等が生じており、維持管理に多額の費用が必要となっています。

(4) 狭あい化

外部への分散配置をしてもなお、施設空間に余裕がなく、利用者の待ち合いや通行に支障をきたしています。また、プライバシーの保護やセキュリティの面でも万全とは言えない状況です。

(5) バリアフリー化

増築した別館との段差が解消できず、車いすやベビーカーでの移動が困難であり、また、別館にはエレベーターがないなど、バリアフリー化への対応が十分とは言えません。

3 耐震化対策の検討結果

分散している 4 つの庁舎の耐震化対策について、3 つの案を設定し、60 年間の長期的な視点で比較検討した結果、「経済性」、「効率性」、「市民サービス」の全ての観点において、〈案 3〉に優位性があり、新庁舎建設を決定しました。

- 〈案 1〉 4 つの庁舎を耐震補強、大規模改修。
- 〈案 2〉 本庁舎は耐震補強、大規模改修。
3 つの庁舎を集約、プレハブ工法で建替え。
- 〈案 3〉 新庁舎を建設（本庁舎と外部庁舎を集約）。

経済性

新庁舎整備は、初期投資経費は高額となるが、60 年間のトータルコストで比較した場合、最も少ない金額となる。

効率性

庁舎の集約により、分散化の解消、事務の効率化を図ることができ、新庁舎整備によって、エネルギー効率も上がり、維持管理コストの縮減が可能となる。

市民サービス

庁舎の集約により、窓口が集約化され、総合窓口機能の更なる充実、高い耐震性の確保、狭あい化の解消、ユニバーサルデザインへの対応等が可能となる。

4 新庁舎整備のための基本理念

新庁舎の整備は、次の 5 つの基本理念を基に進めていきます。

(1) 市民にとって安全・安心な庁舎

- 市民の生命と財産を守り、安全・安心な暮らしを支える拠点として整備します。
- 安全性を確保するために、高い耐震性を備えた庁舎とします。

(2) 市民サービスの向上を目指した庁舎

- 分散している外部庁舎を集約し、集中的、効率的な市民サービスを提供できる庁舎とします。
- 総合窓口機能の更なる充実を図ります。

(3) 人にやさしく、市民に開かれた庁舎

- ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、誰にでもわかりやすく、利用しやすい庁舎とします。
- 市政や地域活動など、各種情報を紹介する総合情報コーナーの設置を検討します。

(4) 自然環境にやさしい庁舎

- 再生可能な自然エネルギーの活用など、エネルギー消費の効率化を図ります。
- 将来にわたる維持管理コストの低減を考慮した構造や設備の導入を検討します。

(5) シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎

- 華やかな要素や無駄を省き、スリム化を図ります。
- 市民ニーズの変化等に柔軟に対応できるよう、レイアウトの変更が容易な設計とします。

5 新庁舎の位置

新庁舎の建設場所は、現在の本庁舎を使用しながら新庁舎の建設が可能となる「南側の市道及び駐車場を含む現在の敷地」とします。



6 新庁舎の規模、事業費、財源

規模

総務省基準[※]を参考に算出した 17,000 ㎡を上限とし、今後策定する基本計画、基本設計の段階で定めていきます。

※ 庁舎建設の際、庁舎の標準的な面積を算定するための基準として、多くの自治体が行っている基準であり、職員数を基に事務室や会議室等の面積を算定するものです。

事業費

華やかな要素や無駄を省き、スリム化を図ることで、できる限り経費の縮減に努めながら、基本計画、基本設計の段階で定めていきます。

財源

合併特例債の活用を第一優先としつつ、その他の財源（国の補助金等）についても情報収集に努め、積極的な活用を図ります。

7 新庁舎の整備スケジュール（予定）

| 事業内容 | 年度 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|-----------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 新庁舎整備の基本的な考え方 | | → | | | | | | |
| 基本計画 | | | → | | | | | |
| 基本・実施設計 | | | | → | | | | |
| 市民への説明、意見の聴取など | | | | → | | | | |
| 新庁舎建設工事 | | | | | → | | | |
| 外構工事 旧庁舎解体工事 | | | | | | | | → |

問い合わせ先
深谷市企画財政部
公共施設改革推進室

Tel: 048-568-5009 Fax: 048-574-6665
E-mail: s-kaikaku@city.fukaya.saitama.jp

庁舎耐震化対策の検討経緯

平成22年3月…深谷市建築物耐震改修促進計画策定

・平成27年度までに『市特定建築物耐震化100%達成する』

平成23年3月11日…【東日本大震災発生】

平成23年6月～平成24年5月…市有特定建築物の耐震診断業務委託

平成24年11月…『深谷市公共施設適正配置基本方針』策定

平成24年11月～平成25年2月…『深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会』の
設置、開催（計4回）

事前協議会委員構成…議員11名、市執行部3名（副
市長、企画財政部長、総務部長）、合計14名

平成25年2月18日…『深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会』から協議報告書
が市長へ提出される

平成25年8月～平成26年2月…『深谷市公共施設在り方検討市民会議』の設置、開催
（計5回）

市民会議委員構成…議員3名、公募3名、学識経験者
2名、自治会代表者3名、公共的団体等の代表者7名、
合計18名

平成26年3月7日…『深谷市公共施設在り方検討市民会議』から本庁舎を含む特定建築
物の耐震化対策についての提言書が市長へ提出される。

平成26年3月19日…議員全員協議会において『深谷市公共施設在り方検討市民会議』
から市長あてに提言書が提出された旨の報告を行う

平成26年6月24日…議員全員協議会において『深谷市公共施設在り方検討市民会議』
からの提言を基本として、新庁舎建設の方針を決定した旨の報告を
行う

平成26年9月1日…議員全員協議会において『新庁舎整備の基本的な考え方』を策定し
た旨の報告を行う

【世界遺産登録関連】

世界遺産を支えた三偉人関連施設を巡る社会科見学を深谷市で

- ① 県内小・中学校へのお誘い（資料4ページ）
- ② 富岡市立小・中学校へのお誘い（資料6ページ）

■ 概 要

「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録され、深谷出身の三人の偉人（渋沢栄一・尾高惇忠・葺塚直次郎）がさらにクローズアップされました。深谷市の小・中学校はもちろんのこと他市町村の児童・生徒にも三偉人の業績を知ってもらい、明治期の日本の近代化について一層学習を深めてもらいたいと思います。

そこで、①県内小・中学校向け及び②富岡市立小・中学校向けの「三偉人関連施設を巡る社会科見学」プラン例を企画しました。

*友好都市の富岡市にはプラン例を紹介済み

■ 目 的

広く県内外小・中学校の児童・生徒が、富岡製糸場設立に関わった三偉人の関連施設を見学し、その業績を知ることで、明治期の日本の近代化についての学習を深めてもらう。

■ 見学候補地

★三偉人関連施設

旧渋沢邸『^{なかんち}中の家』・渋沢栄一記念館・尾高惇忠生家

深谷駅・富岡製糸場

★工場見学

LIXIL（リクシル深谷工場）・アイリスオーヤマ（埼玉工場）・

赤城乳業

★体験活動

深谷ねぎ掘り体験・緑の王国

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部学校教育課 ☎048-572-9578

★埼玉県内の小・中学生の皆さん！



社会科見学などで、今熱く注目されている**深谷**に来てみませんか？

深谷は、世界遺産に登録された『富岡製糸場』の設立にさまざまな形で力を尽くし主役となった、渋沢栄一、尾高惇忠、荑塚直次郎の出身地です。

渋沢栄一
しぶさわえいいち



尾高惇忠
おだかじゅんちゆう



荑塚直次郎
いらづかなおじろう



(渋沢史料館所蔵)

「近代日本資本主義経済の父」と呼ばれた渋沢栄一は、深谷市血洗島に生まれました。500余の企業設立、600以上の福祉事業に関わりました。製糸場設立にあたっては、当時明治政府の役人だった栄一らが担当となり計画が進められました。

深谷市下手計に生まれた尾高惇忠は、いとこである栄一の学問の先生でもあります。製糸場は、惇忠の働きで、わずか1年余りで完成したといわれています。初代場長としても活躍しました。惇忠の長女「勇（ゆう）」は製糸工女の第1号となりました。

現在の深谷市明戸出身の荑塚直次郎は、製糸場の建設に力を尽くしました。建設の材料となるレンガも、その作り方すらわかっていない中、明戸の瓦職人たちをまとめ、試行錯誤の末、レンガを焼き上げました。

ープラン例ー

【プランⅠ】

- 午前 「学校出発」 → 「渋沢栄一の生誕の地（中の家）」
 - 「渋沢栄一記念館」 → 「尾高惇忠生家」
 - 午後 → 「レンガ造り風の深谷駅（バスの中から）」
 - 「緑の王国又は農林公園」
 - 「LIXIL（リクシル）」
 - 「アイリスオーヤマ」
 - 「赤城乳業」
 - 「深谷ねぎ掘り体験」
- } 1か所選択
→ 「学校着」

【プランⅡ】

- 午前 「学校出発」 → 「渋沢栄一の生誕の地（中の家）」
- 「渋沢栄一記念館」 → 「尾高惇忠生家」
- 午後 → 「レンガ造り風の深谷駅（バスの中から）」
- 「緑の王国又は農林公園」
- 「富岡製糸場」
- 「学校着」

◆深谷の三偉人関係施設

※ 「**渋沢栄一の生誕の地（中の家）**」

養蚕農家づくりの家屋は、明治28年（1895）に建て直されたものですが、渋沢栄一が故郷に帰った時に宿泊した部屋が遺されています。



（中の家）

※ 「**渋沢栄一記念館**」

栄一の業績がわかるとともに、富岡製糸場と深谷の三偉人についての企画展も開設されています。



（深谷駅）

※ 「**尾高惇忠生家**」

尾高惇忠が生まれ育った家です。江戸時代後期の商家づくり風の建物です。この2階で惇忠や栄一が若い頃に高崎城乗っ取りを計画したと言われています。

※ 「**深谷駅**」

東京駅が、深谷でつくられたレンガでできていたことにちなみ、東京駅によく似たデザインのレンガ造り風の建物となっています。

◆近隣の見学工場等

※ 「**LIXIL（リクシル深谷工場）**」

リクシル深谷工場は、1964年流し台専門のオートメーション工場として発足したサンウエーブの主力工場です。システムキッチンの生産工程が見学できます。

※ 「**アイリスオーヤマ（埼玉工場）**」

アイリスオーヤマ（埼玉工場）は、深谷市にあります。「LED照明」「家電」「ヘルスケア」「収納・インテリア」「園芸・ペット商品」など幅広い商品開発に取り組んでいる会社です。

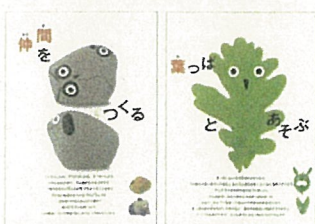
※ 「**赤城乳業**」

「ガ〜リガ〜リ君♪」の音楽で有名な赤城乳業の本社工場は、深谷にあります。ガリガリ君だけでなく、アイスを楽しんでもらうために様々な商品開発に取り組んでいる会社です。



◆その他の体験施設等

FOREST FARM 深谷
キッズプログラム



※ 「**緑の王国**」

自然豊かな緑の王国では、様々な子ども向け環境学習（キッズプログラム）を体験することができます。小さな花びらや葉っぱなどの自然素材を楽しむ万華鏡づくり（500円）、石で仲間をつくる（300円）、葉っぱとあそぶ（300円）など。また、無料で楽しめる王国探検ゲームもあります。

※ 「**農林公園**」と「**サングリーンパーク**」

「農林公園」は、農産物の収穫体験や木工教室等が開催されています。隣接する「川本サングリーンパーク」では、昼食後、変形自転車（定員30人くらい30分200円）やマジックハウス（3〜4人グループで見学可 300円）で遊ぶことができます。毎年9月には、カイコの展示会を開催しています。

※ 「**深谷ねぎ掘り体験**」

可能な会社が3社程度あります。

◆深谷の三偉人関係施設

- ※ 「渋沢栄一の生誕の地（中の家）」
養蚕農家づくりの家屋は、明治28年（1895）に建て直されたものですが、渋沢栄一が故郷に帰った時に宿泊した部屋が遺されています。
- ※ 「渋沢栄一記念館」
栄一の業績がわかるとともに、富岡製糸場と深谷の三偉人についての企画展も開設されています。
- ※ 「尾高惇忠生家」
尾高惇忠が生まれ育った家です。江戸時代後期の商家づくり風の建物です。この2階で惇忠や栄一が若い頃に高崎城乗っ取りを計画したと言われていています。
- ※ 「深谷駅」
東京駅が、深谷でつくられたレンガでできていたことにちなみ、東京駅によく似たデザインのレンガ造り風の建物となっています。

◆近隣の見学工場等

- ※ 「LIXIL（リクシル深谷工場）」
リクシル深谷工場は、1964年流し台専門のオートメーション工場として発足したサンウエーブの主力工場です。システムキッチンの生産工程が見学できます。
- ※ 「アイリスオーヤマ（埼玉工場）」
アイリスオーヤマ（埼玉工場）は、深谷市にあります。「LED照明」「家電」「ヘルスケア」「収納・インテリア」「園芸・ペット商品」など幅広い商品開発に取り組んでいる会社です。
- ※ 「小川和紙」
1回40人での紙すき体験ができます。時間は1～1.5時間。
- ※ 「赤城乳業」
「ガ〜リガ〜リ君♪」の音楽で有名な赤城乳業の本社工場は、深谷にあります。ガリガリ君だけでなく、様々な商品開発に取り組んでいる会社です。
- ※ 「HONDA（ホンダ）寄居工場」
寄居工場の工場見学は、年明けに実施可能かどうかの回答を得られることになっています。

◆その他の体験施設等

- ※ 「緑の王国」
市民の森として親しまれている緑の王国では、季節によって自然に触れる様々な体験が用意されています。雨天の場合、緑の王国での昼食はバス2台分まで受入れ可能。
- ※ 「農林公園」と「サングリーンパーク」
「農林公園」は、農産物の収穫体験や木工教室等が開催されています。隣接する「川本サングリーンパーク」では、昼食後、変形自転車（定員30人くらい30分200円）やマジックハウス（3～4人グループで見学可 300円）で遊ぶことができます。9/6～9/23にはカイコの展示会を開催中。
- ※ 「深谷ねぎ掘り体験」
可能な会社が3社程度あります。

【バレーで招致】
2020年 東京オリンピック・パラリンピック
深谷市キャンプ地誘致

■ 目的等

2020年に開催される東京オリンピック バレーボール競技のキャンプ地として立候補します。

誘致活動から市民と協働で行いオリンピックを身近に感じてもらいます。

また、海外のチームを誘致することで、地元で国際交流（ホームステイ）を図ることができます。

市のPRのため、他市町村が手を上げる前にキャンプ地として用意ができることをアピールします。

■ 会 場

- ・深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）
冷房完備、バレーボールコート4面（1面サブコート）
観客収容人数1面の場合 3,000人
トレーニング場等施設
- ・深谷グリーンパーク（アクアパラダイス・パティオ）
多目的広場 ビーチバレーコート 1面（平成27年6月設置予定）
温水プール施設

■ 会場使用実績

- ・『'98国際試合『全日本 対 ポーランド 女子大会』

■ 宿泊協力

埼玉グランドホテル深谷、
ホテルルートイン深谷駅前
チサンイン深谷
花湯の森
きん藤旅館
NPO うるおいのまち NPO 法人地域環境緑創造交流協会

■ その他

バレーボール競技を選択した理由

- ・深谷市は、バレーボール競技人口（ジュニアからシニアまで）も多く盛んである。

- ・高校では、全国大会出場の常連校もあり、全国的にもバレーボール競技については盛んな市として認知度は高い。
- ・平成16年度に彩の国まごころ国体を経験しており、自治会等でも応援隊も出来上がり市民と一緒に大会を盛り上げた実績がある。
- ・室内競技で、天候の心配もなく比較的運営しやすい。
- ・既存の体育館施設での受け入れが可能である。
- ・ビーチバレーも対応するため、深谷グリーンパークにコートを設置することにより、各国バレーボール選手団が1か所でキャンプが行える。

※■協力企業

HARIO 株式会社 ビーチバレーコート用砂の提供

■誘致準備委員会（平成26年10月発足予定）

| | |
|------|-------------------------------|
| 委員長 | 深谷市バレーボール連盟会長 |
| 副委員長 | 深谷市教育委員会教育部長 |
| 委員 | 深谷市体育協会理事長 |
| 委員 | 深谷市レクリエーション協会理事長 |
| 委員 | 深谷市スポーツ少年団指導協議会副委員長（バレーボール担当） |
| 委員 | 深谷市スポーツ推進委員協議会会長 |
| 委員 | 深谷市バレーボール連盟理事長 |
| 委員 | (公財)深谷市地域振興財団（深谷ビッグタートル） |
| 委員 | アクアパラダイス パティオ |
| 委員 | 教育部生涯学習課長 |
| 委員 | 協働推進部協働推進課長 |
| 委員 | 企画財政部企画課長 |

事務局 教育部生涯学習課生涯スポーツ係

◆問い合わせ 深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課
(☎048-572-9581)

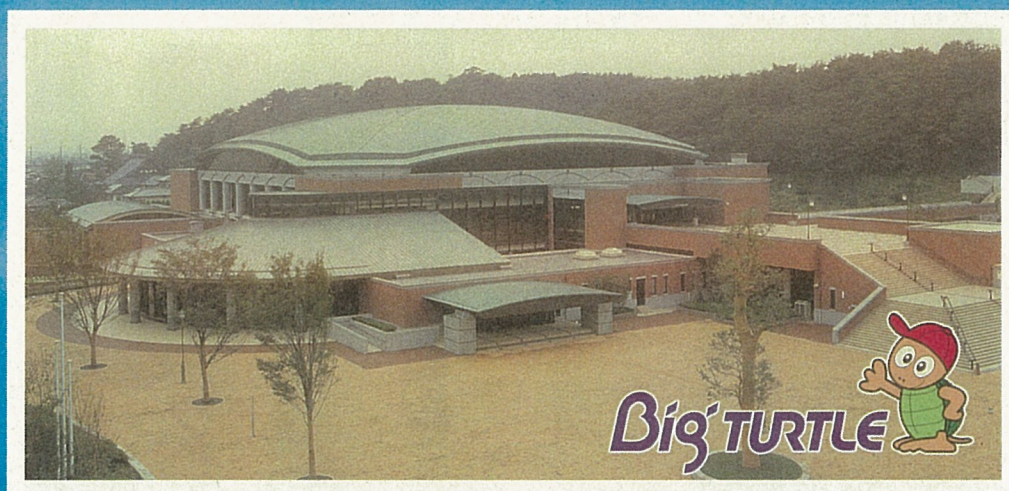
2020年 東京オリンピック・パラリンピック

おいでよ深谷に

バレーボール競技 キャンプ地として

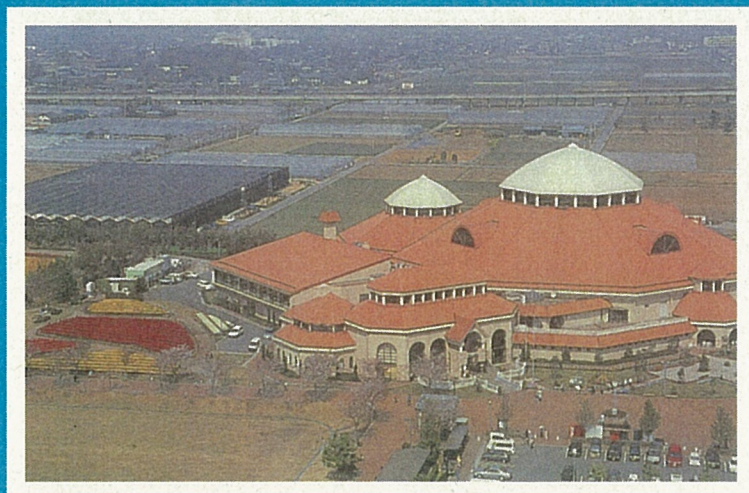
バレーボール競技場

深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）バレーボールコート 4面



ビーチバレーコート 1面 (予定)

アクアパラダイスパティオ（深谷グリーンパーク）多目的広場



【深谷市独自の取り組み】

深谷市の『タテ』と『ヨコ』の連携

おじいちゃん・おばあちゃん1日学校体験（豊里小学校）
～ 夢を支え 夢をはぐくむ 学校・地域連携 ～

■ 目的

＜深谷市全体の取組＞

深谷市では、栄一翁の精神を根底に据えた「立志と忠恕の深谷教育プラン」に基づき、全幼稚園、小・中学校で「タテ」と「ヨコ」の連携に取り組んでおります。

- ※ 「タテ」の連携・・・小中一貫教育など、幼・保・小・中・高へ続く連携
- ※ 「ヨコ」の連携・・・学校応援団など、家庭・地域とのつながりを深める連携

＜豊里小学校の取組＞

豊里小学校は「おじいちゃん・おばあちゃん1日学校体験」を実施するなど、「ヨコ」の連携を深めております。

「市民協働」の観点から、地域の高齢者を対象に、授業体験（道徳）や給食体験を実施し、子どもの頃の生活を懐かしんでもらいます。

また、生涯学習の観点に立ち、高齢者に「学びの場」、「交流の場」を設定し、心身ともに健康になってもらうことも目的にしております。

■ 日時・内容

＜深谷市全体の取組＞（資料14～17ページ）

○市内幼稚園、小・中学校において実施

＜豊里小学校の取組＞（資料18・19ページ）

○平成26年10月15日（水） 10:30～13:30

○豊里小学校「おじいちゃん・おばあちゃん1日学校体験」

豊里小学校区にお住まいで、年齢60歳以上の方を対象にして、授業体験（道徳の授業）、給食体験を実施する。

- ※ お孫さんが豊里小学校に在学していなくても参加可
- ※ 30名程度募集

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部学校教育課（担当 関根）

☎ 048-572-9578

深谷市立豊里小学校（教頭 浅見）

☎ 048-587-2002

深谷市の「タテ」と「ヨコ」の連携



「深谷市学校教育グランドデザイン」より

子どもたちの夢を支え 子どもたちの夢をはぐくむ 園・学校・地域連携

タテの連携

- ・小中一貫教育
- ・立志式 等

なめらかな接続



ヨコの連携・・・学校応援団等

ヨコの連携

豊里小「ふれあい活動応援団」

学校が、学校応援団と協力し合い、地域を元気にするための仕掛けづくりを行う。

おじいちゃん・おばあちゃん1日学校体験

<もう一度小学校生活を体験！>

道徳の授業、給食を体験してもらう。

<生涯学習の推進！>

「学びの場」「交流の場」を提供して、心身ともに元気になってもらう。

平成26年度 幼稚園・小学校・中学校一覧
(取材連絡先)

4

【幼稚園】

| No. | 幼稚園 | 園長 | 電話番号 |
|-----|-----|--------|----------|
| 1 | 深谷 | 篠崎 正明 | 571-0948 |
| 2 | 深谷西 | 茂木 隆資 | 571-2786 |
| 3 | 桜ヶ丘 | 河田 重三 | 571-2788 |
| 4 | 藤沢 | 矢島 久 | 571-5600 |
| 5 | 上柴西 | 荻原 一浩 | 573-5240 |
| 6 | 明戸 | 菊池 正彦 | 571-5602 |
| 7 | 大寄 | 高橋 明美 | 571-5601 |
| 8 | 豊里 | 福島 辰夫 | 587-3977 |
| 9 | 花園 | 川上 美恵子 | 584-1779 |

【小学校】

| No. | 小学校 | 校長 | 電話番号 |
|-----|-----|--------|----------|
| 1 | 深谷 | 篠崎 正明 | 571-0329 |
| 2 | 深谷西 | 茂木 隆資 | 571-0250 |
| 3 | 桜ヶ丘 | 河田 重三 | 571-0967 |
| 4 | 藤沢 | 矢島 久 | 571-2107 |
| 5 | 上柴東 | 松村 郁己 | 573-7435 |
| 6 | 上柴西 | 荒木 宏治 | 571-7580 |
| 7 | 幡羅 | 村岡 勉 | 571-0517 |
| 8 | 常盤 | 清水 隆 | 571-4923 |
| 9 | 明戸 | 菊池 正彦 | 571-0868 |
| 10 | 大寄 | 高橋 明美 | 571-0774 |
| 11 | 八基 | 小林 富治 | 587-2250 |
| 12 | 豊里 | 五十嵐 勝美 | 587-2002 |
| 13 | 岡部 | 簗輪 進司 | 585-2023 |
| 14 | 榛沢 | 福島 彰 | 585-2715 |
| 15 | 本郷 | 栗原 孝子 | 585-4191 |
| 16 | 岡部西 | 下野戸 陽子 | 585-4892 |
| 17 | 川本南 | 勝山 寛美 | 583-3019 |
| 18 | 川本北 | 新井 英男 | 583-2007 |
| 19 | 花園 | 斉藤 実 | 584-0478 |

【中学校】

| No. | 中学校 | 校長 | 電話番号 |
|-----|-----|-------|----------|
| 1 | 深谷 | 神田 昌文 | 571-0451 |
| 2 | 南 | 吉野 雅彦 | 572-8373 |
| 3 | 藤沢 | 島崎 祐子 | 571-0742 |
| 4 | 上柴 | 北川 博 | 573-7438 |
| 5 | 幡羅 | 馬場 和久 | 571-0229 |
| 6 | 明戸 | 関根 光男 | 571-0869 |
| 7 | 豊里 | 福島 陽一 | 587-2150 |
| 8 | 岡部 | 松島 猛 | 585-2623 |
| 9 | 川本 | 松本 誠 | 583-2014 |
| 10 | 花園 | 清水 勉 | 584-0634 |

深谷市内幼稚園、小・中学校における地域等との交流行事一覧

※ H26.10月～H27.3月

【幼稚園】

| 月 日 | 時 間 | 園名 | 種別 | 内 容 |
|---------|---------------------|-----|----------|---|
| 10 / 2 | 10:00 ～ 10:40 | 藤沢 | 地域 交流 | ・松寿園訪問。全員で触れ合い遊びを行い、歌やリズム、合奏を披露して、地域の高齢者と交流を楽しむ。 |
| 10 / 4 | 11:00 ～ 11:30 | 花園 | 地域 交流 | ・花園音頭の会のボランティアさんが来園し園児に踊り方を教えてくれる。運動会当日も来園し、一緒に踊って交流する。 |
| 10 / 10 | 10:00 ～ 13:00 | 豊里 | 異校種 | ・豊里中学校のふれあい事業に参加して、中学生に遊んでもらったり、給食を食べたりして交流を楽しむ。 |
| 11 / 1 | 未 定 | 明戸 | 地域 交流 | ・明戸公民館ふれあい祭りに参加し、小学生、中学生と一緒に地域の方へありがとうの花の配布を行い交流を図る。 |
| 11 / 13 | 10:00 ～ 12:15 | 深谷 | その他 | ・大宮アルディージャのスタッフ2名が来園して、サッカーを指導していただき、その後、給食を一緒に食べて交流を楽しむ。 |
| 11月中旬 | 9:30 ～ 11:00 | 上柴西 | その他 | ・園児祖父母をお招きして、園児のリズムを見ていただいたり、祖父母を紹介したり、遊んだりして交流を深める。 |
| 11 / 26 | 10:00 ～ 11:00 | 桜ヶ丘 | その他 | ・キッズガーデニング教室を行い、ガーデニングの講師の指導を受けながら、親子で鉢に花を植えこみ地域の方々と交流する。 |
| 12 / 17 | 13:00 ～ 14:00 | 深谷西 | 異校種 | ・成徳深谷高のダンス部が来園し、子ども達にダンスを披露してくれたり、一緒に踊ったりすることで地域の高校生との交流を図る。 |
| 1 / 21 | 8:40 ～ 13:30 | 大寄幼 | 異校種 | ・大寄小5年生ともちつき交流会を行う。園児の祖父母の方や5年生に餅のつき方等教えてもらい、もちつき会をすることで5年生や地域の方々と交流を深める。 |

深谷市内幼稚園、小・中学校における地域等との交流行事一覧

※ H26.10月～H27.3月

【小学校】

| 月 日 | 時 間 | 学校名 | 種 別 | 内 容 |
|--|---|------------------------------|----------|--|
| 10 / 3 | 14:00 ～ 16:30 | 幡羅 | 異校種 | ・放課後の親善運動会の練習に、幡羅中学校陸上部が来校し、各種目に分かれて陸上競技の指導を行うことで小中連携を図る。 |
| 10 / 4 | 10:30 ～ 12:00 | 上柴西 | その他 | ・PTA研修講演会（保護者・職員・児童）において、 <u>深谷親善大使古今亭志ん丸師匠（深谷小学校卒業生）の落語を鑑賞する。</u> |
| ☆ 10 / 15 | 10:30 ～ 13:30 | 豊里 | 地域 交流 | ・ <u>豊里地区に住んでいる高齢者を対象に、「おじいちゃん、おばあちゃん1日学校体験」を実施する。授業体験や給食体験を通して、子どもの頃の生活を懐かしみ、心身ともに元気になってもらう。</u> |
| 10 / 20 | 未 定 | 明戸 | 異校種 | ・伝統文化体験として、6年生全員が明戸中学校へ行き、職員から柔道、剣道等の指導を受け、体験学習を行うことで小中連携を図る。 |
| 10 / 20 10 / 22 10 / 29 10 / 31 11 / 4 | 10:45-11:30 11:40-12:25 11:40-12:25 8:45-9:30 11:40-12:25 | 桜ヶ丘 | 異校種 | ・11月に実施される親善サッカー大会に向けて、 <u>正智深谷高等学校サッカー部に協力を依頼し、本校で5年生に高校生が指導を行うことで、地域の高校生との交流を図る。</u> |
| 10 / 21 | 13:00 ～ 15:30 | 岡部 榛沢 本郷 岡部西 岡部中 | 異校種 | ・小中一貫として 岡部中学校に岡部中学校区の6年児童が集まり、中学生の生活の様子、授業の様子を知り、今後役に立てることで小中連携を図る。 (今年度、初めて実施するため詳しい内容については未定) |
| 10 / 27 | 8:10 ～ 8:25 | 川本南 | 地域 交流 | ・ <u>5年生が作ったお米を深谷市の友好都市である、岩手県田野畑村に震災復興の支援のひとつとして毎年届けている。そのお米を学校応援団の方々に届けてもらう引き渡し式を朝の時間に体育館で行い交流を図る。</u> |
| 10 / 28 | 未 定 | 明戸 | 地域 交流 | ・明戸公民館において、6年生全員が、地域の方々からお茶、お花などの伝統文化の指導をうけ、体験学習を行うことで地域の方々との交流を図る。。 |
| 10 / 30 | 14:20 ～ 15:05 | 明戸 | 地域 交流 | ・地域の荻野勝正さんによる <u>蕪塚直次郎に係る講演会を実施することで、地域の方との交流を図る。</u> |
| 11 / 1 | 9:00 ～ 16:00 | 深谷 | 地域 交流 | ・深谷市産業祭に参加し、郷土料理「絆にぼうとう」販売、田野畑村への募金活動、校内で育てた「深谷小ねぎ」の販売、演劇の上演等、6年生80名が地域の方々との交流を深める。 |
| 11 / 2 | 午 前 | 豊里 | その他 | ・深谷市産業祭に、豊里小の全児童が育てたねぎを、総合的な学習の時間で「ねぎづくり」を学習する5年生が出店して販売する。また、5・6年生で編成する鼓笛隊がパレードを行い、豊里小30周年を祝う。 |

| | | | | |
|---------------|---------------------|------------|-------------|--|
| 11 / 2 | 未定 | 川本南 | その他 | ・深谷市産業祭に参加し、規模や内容等の詳細は未定だが、 <u>田んぼアートの取組紹介、友好都市田野畑村への復興支援としての「ふっかちゃん米」の販売を予定している。</u> |
| 11 / 9 | 9:00 ～ 15:00 | 八基 | 地域交流 | ・渋沢栄一の命日前後の日曜日に毎年行われる青淵祭りに、本校児童が模擬店（ヨーヨーなどの店）を出店し、ミニ職業体験を行うことで地域との交流を深める。 |
| 11月上旬 | 10:20 ～ 12:00 | 花園 | その他 | ・ <u>第5校時、花園地区在住のロンドンパラリンピック出場選手の阿部敏弘さんが来校し、5年生に夢や生き方について講演する。</u> |
| 11 / 13 | 8:25 ～ 12:25 | 上柴東 | その他 | ・「浦和レッズ ハートフルクリニック」の実施。第1校時に6年生を対象にガイダンスを行い、第2校時～第4校時まで、クラス毎にサッカーについて指導をいただくことで交流を図る。 |
| 11月中旬 | 8:40 ～ 14:40 | 常盤 | 異校種 | ・深谷商業高校のコンピュータ部員が、1・3・4年生のコンピュータ指導を行う。また、一緒に給食を食べたり、遊んだりして地域の高校生との交流を深める。 |
| 11 / 22 | 9:40 ～ 11:30 | 岡部西 | 異校種 地域交流 | ・ <u>第2・3校時、地域の保育園児や幼稚園児、ボランティアの方々を「西小まつり（全校児童集会）」に招いて、学年や学級の出し物等において地域の方々と交流を深める。</u> |
| 11 / 28 | 13:00 ～ 14:45 | 藤沢小 藤沢中 | 異校種 | ・藤沢中学校のキャリア教育の研究発表会に、6年生が参加し、中学生の発表の様子を参観することで小中連携を図る。 |
| 11月下旬 | 午前 | 大寄 | 地域交流 | ・第1～4校時、全校で地域の先生（学校応援団コーディネーター）の指導を受けた後に稲刈りを行う。取れた新米は、けやき祭り（11月8日）に自分でおにぎりにして全校で味わう。 |
| 1月頃 | 未定 | 深谷西 | 地域交流 | ・ <u>第5校時、3年生全員が地域のねぎ栽培プロジェクトメンバーに指導を受けながら栽培した「深谷ねぎ」の収穫体験と田野畑小学校への「ねぎ出発式」を行う。</u> |
| 1 / 15 | 13:15 ～ 14:35 | 榛沢 | その他 | ・全校で、紅白（運動会の組み分け）にわかれ「かるた大会」（埼玉郷土かるた）を体育館で実施し、郷土についてふれ、自分が住んでいる地域について考える。 |
| 2 / 7 (予定) | 18:00 ～ | 川本北 | その他 | ・「たけかわ星の会」の皆さんが、駐車場に天体望遠鏡をセッティングし、冬の星座を見せてくれる。対象は4年生以上の希望者。 |
| 3 / 19 | 13:35 ～ 15:25 | 明戸小 明戸中 | 異校種 | ・立志式の実施。中学校2年生が職場体験学習の経験をもとに、将来の夢や希望を発表する。当日は、保護者の他、小学校6年生も参加し、6年生のキャリア教育の一助とする。 |

深谷市内幼稚園、小・中学校における地域等との交流行事一覧

※ H26.10月～H27.3月

【中学校】

| 月 日 | 時 間 | 学校名 | 種別 | 内 容 |
|------------------|---------------------|-----|------|--|
| 10 / 1 10 / 3 | 15:30 ～ 16:30 | 幡羅 | 異校種 | ・親善運動会の放課後練習で、本校陸上競技部員が幡羅小学校、常盤小学校を訪問し、陸上競技の各種目ごとの指導を行うことで、小中連携を図る。 |
| 10 / 14 | 7:20 ～ 8:30 | 岡部 | 地域交流 | ・コスモス祭りの翌朝に会場周辺の清掃を全校生徒がボランティアとして行い、地域のために活動する。この「クリーンボランティア」は毎年行っており、恒例行事となっている。 |
| 10 / 17 | 14:20 ～ 17:30 | 花園 | 異校種 | ・サッカー部員が小学校を訪問し、実技指導を行う。また、技能の向上を図るとともに、サッカー競技の楽しさを教えることで小中連携を図る。 |
| 10 / 25 | 13:00 ～ 15:30 | 豊里 | 地域交流 | ・文化祭の午後、全校生徒が地域の先生（講師）11名より指導を受けながら、様々な体験活動を行うことで、地域の方々との交流を深める。例えば、陶芸・エアロビ・生け花・空手・和太鼓・グランドゴルフ等。 (豊里中文化祭の特色として、10年以上続いている。) |
| 11 / 1 | 9:30 16:00 | 上柴 | 地域交流 | ・民生委員、児童委員、保護者、地域の方々の協力のもと、全校生徒が深谷市の史跡（煉瓦工場、大寄公民館等）を巡る。深谷市産業祭をコースに含める。（20km程度のハイキング） |
| 11 / 2 | | | | ・深谷市産業祭に参加する。野菜や果物、とうがらし、アクセサリーなどを販売することをとおして、地域の方々との交流を深める。当日は科学実験も行う。 |
| 11 / 1 11 / 2 | 未 定 | 深谷 | その他 | ・第9回深谷市産業祭に吹奏楽部が出演し、地域の方々との交流を深める。 |
| 11月頃 | 未 定 (夜間) | 川本 | その他 | ・県北の天体望遠鏡メーカーの協力を仰ぎ、希望生徒等を募って川本中学校で星空観察会を実施し、校長及び理科担当教員から月・惑星・恒星等について解説をし、天体に対する興味関心を高める。 |
| 12 / 24 | 14:00 ～ 15:00 | 南 | 地域交流 | ・小学生が育てた花を、「みなみガーデニングクラブ」の指導で中学生が寄せ植えにしたものを、中学生が民生児童委員と一緒に一人暮らしのお年寄りの家に届ける。 |
| 12 / 25 | 10:00 ～ 16:00 | 藤沢 | 地域交流 | ・公民館の主催により市内の事業所を訪問し、仕事につく意義や将来に向けて志を立てるきっかけづくりとする。 1, 2年生から30名程度を募集し実施する。 |
| 1 / 31 | 未 定 | 花園 | 異校種 | ・中学校2年生が、将来への夢や希望を発表する立志式を行う。当日は、保護者の他に小学校6年生を招待し、小中連携を図る。 |
| 2月上旬 | 未 定 | 豊里 | 異校種 | ・中学校2年生が、将来への夢や希望を発表する立志式を行う。当日は、保護者の他に小学校6年生を招待し、小中連携を図る。 |
| 3 / 16 | 未 定 | 川本 | その他 | ・中学校2年生が、将来への夢や希望を発表する立志式を行う。 |
| 3 / 19 | 13:35 ～ 15:25 | 明戸 | 異校種 | ・中学校2年生が、職場体験の経験をもとに、将来への夢や希望を発表する立志式を行う。当日は、保護者の他に小学校6年生を招待し、小中連携を図る。 |

開校30周年記念 特別企画
おじいちゃん・おばあちゃん1日学校体験

1 ねらい

豊里地区にお住まいの高齢者を対象に、授業体験・給食体験を実施し、子どもの頃の生活を懐かしんでもらうとともに、交流の場として、高齢者同士が親睦を深め、心身ともに元気になってもらう。

2 主 催 豊里小学校 学校応援団

3 日 時 平成26年10月15日(水) 10:30~13:30

4 参加対象 豊里小学校区にお住まいで、年齢60歳以上のおじいちゃん・おばあちゃん

※ 孫が豊里小在学中でなくても参加可

※ 30名程度を募集

5 日 程 ①開校式(地域交流室) 10:30~10:50

②授業参観(各教室) 10:55~11:30

③授業体験(2階少人数教室) 11:35~12:20

※ おじいちゃん・おばあちゃんに生徒になっていただき、
道徳の授業を行います。

④給食体験(2階少人数教室) 12:20~13:00

※ 深谷市自慢のおいしい自校給食を食べていただきます。

⑤閉校式(2階少人数教室) 13:05~13:30

6 その他

・教員がおじいちゃん・おばあちゃんの担任として、道徳の授業や給食の時間を共に過ごす。

・おじいちゃん・おばあちゃんには、昔呼ばれていた愛称をネームプレートに書いてもらい、授業中等の呼名で活用する。



もう一度小学校生活を体験してみませんか？
心も体もリフレッシュ!!



豊里小
30周年

平成26年10月15日(水) 10:30~13:30

今の給食を食べて
みたいのう。

おじいちゃん・おばあちゃん

1日学校体験 **参加者募集**

久しぶりに学校で
勉強してみたいわ。

学校・家庭・地域を元気にする豊里小「学校応援団」



豊里小の子ども達の授業の様子をご覧いた
だいた後、授業体験、給食の時間となります。



【ふっかちゃん公認】
「なりきりふっかちゃんアワード」
(産業祭内イベント) 参加者募集

■ 目的等

深谷市産業祭に新しい客層を呼び込むことを目的とする。

■ 日時

平成26年11月1日(土)・2日(日)

ともにステージイベントは、午後2時～午後3時30分頃(予定)

■ 場所

産業祭会場内 ふっカーゴステージ(農業エリア・別途チラシ参照)

■ 概要

- ・事前エントリー制で両日とも10名程度を募集。
- ・仮装やコスプレにより、各々「ふっかちゃん」になりきってステージ上でお披露目とPRをしていただく。
- ・ふっかちゃんの審査により「なりきり」判定。
(優劣をつける判定ではなく「かわいい」や「かっこいい」という判定です。)
- ・参加者全員に参加賞をプレゼント。

■ 関連イベント

- ・ステージイベントである「なりきりふっかちゃんアワード」のほか次のイベントも「なりきりふっかちゃんイベント」として実施いたします。

① ウェルカム・キャンディーの配布

- ・コスプレや仮装で会場に来てくれた方やお子様を対象に「ふっかちゃんキャンディー」を1粒プレゼント。(数量限定。)

② フォト・スポット

- ・産業祭会場内のふっかちゃんにちなんだフォトスポットの案内とスポットの設置。

■ 募集締切 10月17日(金)まで

■ その他

産業祭全体については、次回10月の記者会見であらためてお知らせします。

■ 問い合わせ先

深谷市 産業振興部商工振興課 商工振興係(なりきりふっかちゃん担当)
深谷市仲町20-1(産業会館3階)
☎ 048-574-6650
FAX 048-574-6669

【19年ぶりの県北開催】 近代美術館コレクション展 in 深谷

■ 目的等

市民に身近な場所で、県立近代美術館所蔵の作品の数々を鑑賞していただく機会を提供し、文化芸術の普及推進を図るため、開催するものです。

■ 概要

ロダンやキスリングら西洋美術の巨匠をはじめ、日本近代美術を代表する岸田劉生きしだりゅうせいや佐伯祐三さえきゆうぞう、埼玉ゆかりの森田恒友もりたつねともや田中保たなかやすしらの作品を、近代美術館のコレクションから選りすぐり紹介するものです。加えて、江森天壽えもりてんじゆ、山口敏男やまぐちとしおなど深谷出身の画家の作品も展示します。

■ 日時

展示会期：

平成26年10月7日（火）～10月26日（日）
午前10時～午後4時

■ 催し物

オープニングセレモニー

平成26年10月7日（火）

午前9時45分～ ※セレモニー後内覧会（30分程度）

学芸員によるギャラリートーク

平成26年10月12日（日）、19日（日）、26日（日）

午後2時～（30分程度）

市内小・中学生の美術展見学バスツアー

希望のあった学校の子供たちに作品を見学してもらいます。

■ 場所

深谷市民文化会館 展示室（深谷市本住町17-1）

■ その他

入場無料。リーフレット（A3二つ折り）無償配布。

■ 問い合わせ

深谷市教育委員会教育部文化振興課

☎048-577-4501

【毎年大好評！】

第6回森の音楽祭 in ふかや緑の王国

- 趣旨 音楽を愛し緑や花を愛する人がふかや緑の王国に集い、風の薫りや木の香につつまれた中で音楽を演奏します。
 来場者は参加者とともに音楽を楽しむことができ、王国の鳥たちまでもが楽しんでいる音楽祭です。

- 日時 平成26年10月19日（日） 開演 午前10時～午後3時
 ※雨天決行

- 会場 ふかや緑の王国特設ステージ6か所
 ※雨天時は、作業棟、温室内のステージで実施

- 内容 王国の自然の中（屋外）での演奏となりますが、アコースティック（生音^{なまおと}）で行います。スピーカー、マイクは使用しません。
 今年は市内、市外から28団体が出演し、合唱、リコーダー、ハーモニカ、オカリナ、アルプホルン、ギター、しの笛、和太鼓など、各種金管楽器、弦楽器の合奏が楽しめます。演奏時間は1組15分（時間厳守）で演奏回数は2回以内です。

- その他 J Aふかやの野菜販売、NPO団体による軽食販売、ハーブティの販売、王国ボランティアによる窯焼きピザ販売、山野草の展示（深谷山野草会）、深谷市薬剤師会による薬の説明。

- ◆ 問い合わせ ふかや緑の王国 森の音楽祭事務局
 ☎048-551-5551

第6回森の音楽祭出演団体一覧

| 受付No. | 団体名 | 演奏内容 | 人数 | 地域 | P | R |
|-------|-------------------|--|----|---------|---|--|
| 1 | オカリナ嵐 | オカリナ演奏 | 12 | 熊谷市 | | |
| 2 | アンサンブル・ムズィーク | アルプホルンアンサンブル、スイスアコーディオン、クーグロックン（お客様にお手伝い頂き）の演奏 | 4 | 神奈川県平塚市 | | 自分達で手作りした楽器を使い、いろいろなイベントに参加しています。また、普段ふれる事の出来ないクーグロックン（カーベル）はお客様に協力頂き、体験しながらの演奏を行っています。 |
| 3 | チャチャーニー | フォルクローレ演奏 | 7 | 深谷市 | | 南米の風を感じてもらえるよう、心をこめて合奏します。 |
| 4 | 関東草笛の会 | 独奏+皆さんと共に | 1 | 深谷市 | | |
| 5 | ひろ | アコースティックギター弾き語り | 1 | 群馬県太田市 | | 第2回以降毎回出演させて頂いています。今年もよろしくお願ひします。 |
| 6 | The brave | クラシックギター・ボーカル ジャンバ・ボーカル | 2 | 千葉県浦安市 | | のんびり活動を続けて早17年目。年1、2回、オリジナルでのライブ活動をしています。昨年協力者が現れて、初のCDを作成しました。仲良し主婦2人の意気の合った演奏とハーモニー、親しみやすいメロディが「The braveの強みでしょうか？自然の中での演奏が似合いそうな曲を選びました。宜しくお願いします。 |
| 7 | 森のふっかすい | 管楽器による合奏 | 20 | 熊谷市 | | 市内在住・在勤の音楽経験者を中心に結成されたバンドで、初めて森の音楽祭に参加申し込みします。「ふっかすい」とは、深谷市イメージキャラクターのふっかちゃん（吹（すい））を組み合わせて考えました。未熟な演奏ですが、みなさんの知っている曲を中心に心を込めてお届けします。 |
| 8 | オカリナクラブふうと | オカリナ合奏 | 12 | 秩父市 | | いつもお世話になります。森の音楽祭は野外なので、のびのびとしたオカリナの音色をお届けできると思います。会場の皆さんと一緒に楽しみたいと思っています。よろしくお願ひします。 |
| 9 | 和太鼓髯翺華 | 和太鼓 | 4 | 深谷市 | | 和太鼓グループでは珍しい少数精鋭型の完全無流創作太鼓。全員がメインプレイヤーとして舞台を演出します。曲のスタイルもさまざまです。 |
| 10 | オカリナーズ 11 | オカリナによるアンサンブル等の演奏 | 10 | 寄居町 | | 春にも出演させていただきました。縁に囲まれた中で風を感じながら演奏し、とてもさわやかになりました。聴いてくださる方々との一体感もあり、うれしかったです。 |
| 11 | フォー・クローバース | 合唱 | 19 | 深谷市 | | |
| 12 | まほろば | オカリナ四重奏 | 14 | 深谷市 | | ソロ演奏の多いオカリナで、四重奏を主に練習しています。 |
| 13 | F23 | デュエット、ギター2本 | 2 | 深谷市 | | 東日本大震災の復興への想いと希望を込めた「未来へ」をきっかけに結成した、親子のようなグループです。 |
| 14 | Cabos | ハーモニカ&ギター弾き語り（フォーク） | 3 | 本庄市 | | 私たちは同じ会社の音楽好きの仲間で作成し、活動を行っているフォークグループです。月1〜2回のペースで、会社帰りに近くの公民館（花園公民館）で合同練習を行っています。森の音楽祭は今回で3回目となりますが、自分たち自身も楽しみつ、ご来場の皆さんにも喜んでいただけるような演奏を心がけていきたいと思っています。よろしくお願ひ申し上げます。 |
| 15 | 深谷赤十字リコーダー・アンサンブル | リコーダー（ソプラノ、アルト、テナー、バス）によるアンサンブル | 12 | 深谷市 | | 深谷赤十字病院の職員で結成したリコーダー隊です。ポピュラー曲を中心に、親しみやすい曲を演奏しています。 |
| 16 | ピッコロ笛の会 | しの笛合奏 | 11 | 深谷市 | | 笛の由来は九千年前に作られたとみられる笛が発掘されたそうです。保存状態も良く演奏出来るそうです。由来は中央アジアからインド中国とそして日本へ渡って来たようです。長い歴史の中で音楽は今も生きています。 |
| 17 | M's | アコースティックギター弾き語り・ユニット | 2 | 鶴ヶ島市 | | ゆず、コブクロが大好きで楽曲をコピーしてアコースティックギターで弾き語りをしている主婦ユニットです。家事、育児、仕事をしながら、わずかな時間にギターを練習してパワーチャージをしています！縁に囲まれた素敵な場所でも気持ち良さそう♪歌えることも聴きに行くことも今から楽しみでしかたありません！何卒よろしくお願ひ致します。 |
| 18 | 髯ハーモニカクラブ | ハーモニカ合奏 | 15 | 本庄市 | | 私達髯ハーモニカクラブは現在会員16名です。懇切丁寧な田端先生の御指導のもと、毎週金曜日にレッスンしています。髯の如くこれからも益々輝くように明るく楽しくをモットーに演奏していきたいと思っています。本日は秋空のもと、さわやかな気分で合奏できますこと、大変嬉しく思います。よろしくお願ひ致します。 |

第6回森の音楽祭出演団体一覧

| 受付No. | 団体名 | 演奏内容 | 人数 | 地域 | P | R |
|-------|----------------------|---|----|------------|---|---|
| 1 | オカリーナ嵐 | オカリナ演奏 | 12 | 熊谷市 | | |
| 19 | 尺八現代吹奏会 | 尺八演奏 | 13 | 深谷市 | | |
| 20 | オカリナクラブ本庄、 虎玉、トトロ | オカリナ演奏 | 18 | 本庄市 | | 練習を始めて20年近くになりますが、まだ2年という人もいますが、松下先生のやさしくも厳しい練習のおかげで、このようにすてきな所でオカリナ演奏をしてみたいという思いがあります。 |
| 21 | グロリアハーモニカク ラブ | 複音ハーモニカによる二部合奏 | 20 | 深谷市 | | 深谷市岡部公民館を拠点に活動している約30名のシニアグループです。モットーは「仲間を大事にすること」「やさしい曲をていねいきれいに」です。最近、入会者が増え、都度、基礎コースを開設。練習に励んでいます。この音楽祭は2回目より出演させていただきます。 |
| 22 | 比企交響楽団アンサン ブルワーヴァ | クラシックアンサンブル（童謡メロデー&クラ シック）&うたバイオリン、フルート、チェ ロ、コントラバス、ピアノ、たいこ、タンバ リン、クラリネット、うた | 9 | 毛呂山町 | | 東松山市を中心に埼玉県、東京都、千葉県などで演奏活動をしています！本格的なクラ シックの曲から、親しみやすい童謡や子どもの曲まで、いい曲たくさんあつめて、いろ いるな世代で楽しめるようなプログラムでおとどけます。今日は野外にピッタリ合う 演出で時間のたつのがあつという間のひとときをおとどけます！どうぞお楽しみに ～！！ |
| 23 | 菊絃会 | 胡弓と津軽三味線の演奏 | 6 | 長瀨町 | | |
| 24 | 虹のハーバース | ミニハーブの合奏 | 9 | 深谷市 | | |
| 25 | 正智深谷高校吹奏楽部 | 吹奏楽（フルート、オーボエ、クラリネット、 サクソ、トランペット、ホルン、トロンボ ーン、チューバ、コントラバス、パーカッショ ン） | 21 | 深谷市 | | 私たちは顧問の佐藤孝志先生、佐藤要先生の御指導のもと、日々楽しく活動していま す。今年の夏は本校の硬式野球部が埼玉県でベスト4進出を果たし、応援とコンクール の練習に忙しい日々を送りました。秋には文化祭と、この森の音楽祭、今度の11月23 日には深谷市民音楽祭で演奏します。来年の1月12日、成人の日には深谷市民文化会館 で定期演奏会を行いますので、是非お越し下さい。 |
| 26 | GARAK | ヴォーカル+ギター | 3 | 東京都 渋谷区 | | ProjectU14という企画に参加しています。'80代のポップスやロックを聞いた世代なら 一度は「どこかで聞いたような」と思えるサウンドを柱とした今ならではのアレンジ を加えて新しい、唯一無二のロックをお届けします。海外（アメリカ、ロサンジェ ルス、ニューヨーク）のラジオ番組にも楽曲のオンエア、またインタビューなどが放送さ れました。FM府中でラジオ番組もパーソナリティを務めています。 |
| 27 | 真生 | 弾き語り（ギター、うた） | 1 | 深谷市 | | さまざまな人との出会いを経て新しい詩が出来たので「うたうたい魂」に火がつきまし た！よろしくおネギしまーす♡ |
| 28 | グルーボ・ティエラ | folk・ローレ合奏（ケーナ、サン ポーニャ、チャランゴ、ギター、ボンボ 等の合奏） | 6 | 深谷市 | | 天然素材でできた楽器が奏でる柔らかい音の響きは、森の中に「和」の空間を作り出し ます。南米、アンデス地方の民族音楽を楽しみましょう。 |

 は新規参加者

【毎年大好評！】

第3回花の音楽祭 in 深谷グリーンパーク

- 趣旨 深谷グリーンパークは花と緑と水の融合するオアシスを目指しています。音楽を愛し花と緑を愛する人が深谷グリーンパークで同じ時間を過ごし、花と緑に囲まれた中で音楽を演奏する人、音楽を鑑賞する人、みんなが楽しめる音楽祭です。
- 日時 平成26年10月19日（日） 開演 午前10時～午後3時
※小雨決行
- 会場 深谷グリーンパーク内多目的広場屋外ステージ
- 内容 屋外で、和太鼓から電子楽器を使った本格的なバンド演奏（フォークギター弾き語りや創作和太鼓、大正琴アンサンブルなど11団体が出演）が行われます。
- その他 パティオフリーマーケットや、キッチンカー、屋台やフラダンスが同時開催されます。
- ◆ 問い合わせ 深谷グリーンパーク（パティオ）花の音楽祭事務局
☎048-574-5000

第3回花の音楽祭 出演者一覧

2014年9月24日

| 受付順 | 前回出演・申込 | 団体名 | 演奏内容 | 出演者数 | 所在 | PR |
|-----|---------|---------------------------|------------------------------|------|------|---|
| 1 | △ | 姫*彦 | 歌とギターユニット | 2 | 深谷市 | 夫婦ユニット姫*彦です。イベントやライブ会場で深谷の魅力を伝えています。深谷の新しい応援ソングを歌います。 |
| 2 | ○ | VOICE ISLAND | アコースティックギター、キーボードと歌の構成 | 3 | 深谷市 | プロ並みの歌唱力を持つボーカルが観客を魅了させます。メンバー皆、深谷人なので音楽で深谷を盛り上げたい。 |
| 3 | △ | んだべー福島 | ギター弾き語りと空手太鼓 | 1 | 深谷市 | 原発ギター弾き語り人として深谷市を中心に深谷市内外で活動しています。 |
| 4 | | 水梨 実優穂 | ギター弾き語り | 1 | 深谷市 | 夢はミュージシャン。そのために「毎日ギターを弾いている、現役中学生。剣道部。」音楽で誰かを笑顔にしたり、場を盛り上げたりと、色々な輪を広げていきたいです。(中略)「音楽」と「緑」人を和ませるこの組み合わせのこの音楽祭で、「音楽」と「人の輪」を広げたいです。 |
| 5 | | 和太鼓 ○○華 | 和太鼓 | 4 | 深谷市 | 和太鼓グループでは珍しい少人数先鋭型の完全無流創作太鼓。全員がメインプレーヤーとして舞台を演出します。曲のスタイルもさまざまです。 |
| 6 | | 新地八木節愛好会 | 4斗樽をパチで叩き、横笛、鉦、太鼓の演奏に合わせての踊り | 20 | 伊勢崎市 | 群馬県民謡「上州島村」オリジナル八木節音頭を披露。当地では、「田島弥平旧宅」の世界遺産登録実現に向けて当八木節チームはオリジナル曲「上州島村」の演奏活動PRを行ってまいりました。(中略)それと期を同じくして深谷、本庄、伊勢崎3市によるツアー構想が確立しましたので、貴音楽祭を通して周辺地域の皆様にも紹介したく応募した次第です。 |
| 7 | | コカリナサークル"coconeココネ" | 「コカリナ」のアンサンブル | 8 | 熊谷市 | コカリナはハンガリーの民族楽器です。木でできた"オカリナ"という意味で"コカリナ"と付けられました。小鳥のさえずりの様な音色や木のぬくもりのある音色。CDの伴奏に合わせて、色々な音色を楽しんでいただけたらと思います。 |
| 8 | | Sound Kitchen (サウンド・キッチン) | キーボード演奏者とボーカル2人のデュエット | 3 | 鴻巣市 | 男女ボーカルによるデュエットで、ラブソングにとどまらず幅広いテーマでのオリジナル楽曲を演奏します。作詞、作曲からアレンジまで3人で行い一体感のある演奏をモットーとしています。 |
| 9 | ○ | SHU (エス・エッチ・ユー) | アコースティックギターと歌。打込みによる演奏等。 | 1 | 高崎市 | 今年こそは晴れを望みながら自然を感じながらの曲やひきがたりを思い応募いたします。少しでも音楽を通じて日本を元気にと活動しております。 |
| 10 | △ | ポップコーンしおあじ | ギターとハーモニカの合唱 | 7 | 深谷市 | オリジナル曲2曲を歌います。森の音楽祭の時から親しまれていた2曲です。今回聞きやすい様アレンジいただき、新しいメンバーも加わりました。1曲目の『ボクとワタシのお父さんお母さん』はしっかりと、2曲目の『生きるって・・・命って・・・』はにぎやかに・・・。生まれ変わった『ポップコーンしおあじ』をお楽しみください。 |
| 11 | △ | Swmp Ash | ギター、ベース、ドラム、カホン等で構成のコピーバンド | 7 | 深谷市 | 幼稚園で知り合った7人のメンバー。メンバー全員の子供の人数を合わせると、なんと、20人！最高に楽しい、気の合った仲間たちです。 |
| 12 | △ | ハウ・オリ・フラ | フラダンス | 16 | 深谷市 | 私達のチームは、フラダンスを楽しむことをモットーにしています。たとえ、間違えても笑って吹き飛ばします。健康と息抜きに頑張っています。 |
| 13 | | | | | | |

新庁舎整備の基本的な考え方



平成 26 年 9 月

深 谷 市

目 次

| | |
|---------------------|----|
| 1. はじめに | 1 |
| 2. これまでの検討経緯 | 2 |
| 3. 庁舎の現状 | 3 |
| 4. 庁舎が抱える問題点 | 4 |
| 5. 新庁舎整備の必要性 | 7 |
| 6. 新庁舎整備のための基本理念 | 7 |
| 7. 新庁舎の位置 | 9 |
| 8. 新庁舎の規模、事業費及び財源 | 10 |
| 9. 新庁舎の整備スケジュール(予定) | 11 |
| 【参考資料】 | 12 |

1. はじめに

東日本大震災以降、市民の防災意識が高まる中、市役所庁舎（以下「本庁舎」という。）は、災害時における市民の生命と財産を守るための防災拠点としての役割が重要視されています。

しかし、本庁舎については、耐震性が不足しているため、万一の大規模地震の際、防災拠点としての機能が果たせない状況にあります。加えて、老朽化や狭あい化、分散化による市民サービスの低下など、様々な課題を抱えています。

そのため、平成 24 年度に市議会議員と市執行部で設置しました「深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会（以下「事前協議会」という。）」、並びに平成 25 年度に設置しました「深谷市公共施設在り方検討市民会議（以下「市民会議」という。）」において、本庁舎を含む特定建築物^{※1}の耐震化対策について、様々な観点から検討を行い、報告並びに提言をいただきました。

市では、これらの報告、提言を踏まえ、長期的な視点に立ち、総合的に検討した結果、新たに庁舎を建設することを市の方針として決定しました。

この「新庁舎整備の基本的な考え方」は、上位計画である深谷市総合振興計画などとの整合性を図りながら、本市が目指す新庁舎整備の必要性や基本理念などを示すものです。



現在の市役所庁舎

※1 特定建築物

建築物の耐震改修の促進に関する法律（耐震改修促進法）で定められた旧耐震基準で建築され、新耐震基準に適合しない建築物で、多数の者が利用するなど一定の用途と一定の規模に該当するものをいう。なお、平成 25 年の法改正により、現在は「特定既存耐震不適格建築物」という。

- ・旧耐震基準：設計において適用される地震に耐えることのできる構造の基準で、昭和 56（1981）年 5 月 31 日までの建築確認において適用されていた基準
- ・新耐震基準：旧耐震基準に対し、昭和 56（1981）年 6 月 1 日以降に適用されている基準

2. これまでの検討経緯

市では、平成 17 年 11 月に改正された「建築物の耐震改修の促進に関する法律」及び平成 18 年度に策定された「埼玉県建築物耐震改修促進計画」を受け、市民の生命と財産を守るため、具体的な耐震化の目標及び目標達成のために必要な施策等を定めた「深谷市建築物耐震改修促進計画」を平成 22 年 3 月に策定しました。

その後、本庁舎を含む特定建築物の耐震診断を実施し、平成 24 年 11 月には、「深谷市公共施設適正配置基本方針」を策定しました。

この基本方針に基づき、事前協議会並びに市民会議において、本庁舎をはじめとする公共施設の在り方について検討してきました。

| | |
|------------------------------|--|
| 平成 22 年 3 月 | 『深谷市建築物耐震改修促進計画』策定 |
| 平成 23 年 3 月 11 日 | 【東日本大震災発生】 |
| 平成 23 年 6 月 ～平成 24 年 5 月 | 市有特定建築物の耐震診断の実施 |
| 平成 24 年 11 月 | 『深谷市公共施設適正配置基本方針』策定 |
| 平成 24 年 11 月 ～平成 25 年 2 月 | 「深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会」の設置、開催（市執行部と市議会議員）（計 4 回開催） |
| 平成 25 年 2 月 18 日 | 「深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会」から協議報告書が市長へ提出される |
| 平成 25 年 8 月 ～平成 26 年 2 月 | 「深谷市公共施設在り方検討市民会議」の設置、開催（計 5 回開催） |
| 平成 26 年 3 月 7 日 | 「深谷市公共施設在り方検討市民会議」から本庁舎を含む特定建築物の耐震化対策についての提言書【参考資料】が市長へ提出される |

3. 庁舎の現状

現在の本庁舎は、昭和 41 年 5 月に竣工し、その後の行政需要の拡大に対応するため、北別館（昭和 49 年 3 月竣工）、西別館（平成 2 年 3 月竣工）を増築し、現在に至っています。

また、市民ニーズの多様化や事務量の増加に伴い、庁舎の狭あい化が進み、本庁舎内に配置しきれなくなった部署については、南別館や教育庁舎などの外部庁舎に配置している状況です。

県内 40 市のうち、当市の本庁舎は、7 番目に古い庁舎となっています。

なお、当市より古い庁舎を持つ市の対応としては、4 市が建て替え、1 市が検討中といった状況です。（平成 26 年 7 月時点）

【本庁舎の概要】

（平成 26 年 4 月現在）

| 庁舎名 | 所在地 | 建築年 | 築年数 | 延床面積 (㎡) | 構造 | 耐震基準 |
|-----|---------|---------|------|-------------|----------------------------|-------|
| 本庁舎 | 仲町 11-1 | 昭和 41 年 | 48 年 | 4,902.94 | 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 3 階建 | 旧耐震基準 |
| 北別館 | 〃 | 昭和 49 年 | 40 年 | 1,140.26 | 鉄骨造 地上 2 階建 | 旧耐震基準 |
| 西別館 | 〃 | 平成 2 年 | 24 年 | 466.10 | 鉄骨造 地上 3 階建 | 新耐震基準 |

【外部庁舎（一部）の概要】

（平成 26 年 4 月現在）

| 庁舎名 | 所在地 | 建築年 | 築年数 | 延床面積 (㎡) | 構造 | 耐震基準 |
|---------------------|----------|---------|------|----------------------|----------------------|-------|
| 南別館 | 仲町 8-17 | 昭和 43 年 | 46 年 | 413.21 | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | 旧耐震基準 |
| 産業会館内分室 (産業会館全体) | 仲町 20-1 | 昭和 42 年 | 47 年 | 414.72 (2,363.74) | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | 旧耐震基準 |
| 教育庁舎 | 本住町 17-3 | 昭和 46 年 | 43 年 | 1,083.38 | 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建 | 旧耐震基準 |



本庁舎航空写真

4. 庁舎が抱える問題点

(1) 耐震性の不足

本庁舎は、市民の生命と財産を守るため、危機管理機能を備えた防災拠点であり、災害発生時には迅速な復旧・復興を図るための活動拠点として、重要な役目があります。

さらに、防災拠点として位置づける施設については、特に高い耐震性が求められ、耐震指標である Is 値^{※2}は 0.90 以上が必要とされています。

しかし、平成 23 年度に行った耐震診断では、本庁舎の Is 値は 0.21 と非常に低く、耐震性が著しく不足しているため、大規模地震が発生した場合には、倒壊または崩壊する危険性が高い状況であると判定されました。

開庁時間中に大規模地震が発生し、庁舎が倒壊または崩壊した場合、多くの来庁者や職員が負傷または命を落とす危険性があります。同時に、システムの損傷等により行政機能が停止し、災害復旧・復興の拠点としての機能が果たせないことも予想されます。

また、産業会館と教育庁舎についても耐震性が著しく不足しており、本庁舎同様、外部庁舎も極めて危険な状態にあります。

【平成 23 年度に実施した庁舎の耐震診断結果】

| 庁舎名 | 構造 | 建築年 | 延床面積 | 耐震指標 (Is 値) |
|----------------|-------------------------|---------|-------------------------|-------------|
| 本庁舎 (別館含まず) | 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建 | 昭和 41 年 | 4,902.94 m ² | 0.21 |
| 産業会館 | 鉄筋コンクリート造 地上3階建 | 昭和 42 年 | 2,363.74 m ² | 0.03 |
| 教育庁舎 | 鉄筋コンクリート造 地上3階建 | 昭和 46 年 | 1,083.38 m ² | 0.22 |

※2 Is 値 (構造耐震指標)

柱や壁の強度を計算し、建物の強度や粘り、建物の形状、経年状況等を考慮し、建物の耐震性を判断するときの指標。

- ・ Is 値 0.6 以上：大規模地震（震度 6 強から 7 程度）に対して倒壊または崩壊の危険性が低い
- ・ Is 値 0.3 以上 0.6 未満：大規模地震（震度 6 強から 7 程度）に対して倒壊または崩壊の危険性がある
- ・ Is 値 0.3 未満：大規模地震（震度 6 強から 7 程度）に対して倒壊または崩壊の危険性が高い

(2) 庁舎分散化による市民サービスの低下

現在の庁舎は、本庁舎、南別館、産業会館内分室、教育庁舎等、複数の庁舎に分散しています。

そのため、用件や手続きによっては複数の庁舎を行き来せざるを得ないなど、市民サービスの低下を招いています。また、行政事務の効率化が図れない状況となっています。



本庁舎及び外部庁舎（一部）の配置状況

(3) 老朽化に伴う維持管理コストの増加

本庁舎は、築48年が過ぎているため、建物ばかりでなく空調設備や電気設備、給排水衛生設備等の老朽化が著しく、日常の利用に支障をきたすような不具合等が生じている状況です。

応急措置として、修繕や改修をしながら維持改善に努めていますが、毎年、維持管理には、多額の費用が必要となっています。

また、エネルギー効率も低くなる一方で、環境負荷低減にも限界があります。



天井と壁面の亀裂



不具合により修繕を行ったトイレ

(4) 庁舎の狭あい化

本庁舎は、施設空間に余裕がなく、窓口においては一部を除き待ち合いスペースがないため、幅のない廊下にやむを得ず待ち合い席を設置して対応しています。そのため、待ち合い席の不足や、利用者の通行に支障をきたしている状況です。

また、狭あいな執務スペースは、事務効率の低下を招いているだけでなく、窓口カウンターと執務スペースが分離できないため、プライバシーの保護やセキュリティ面でも万全とは言えない状況です。

他にも、相談室や会議室等が慢性的に不足しています。

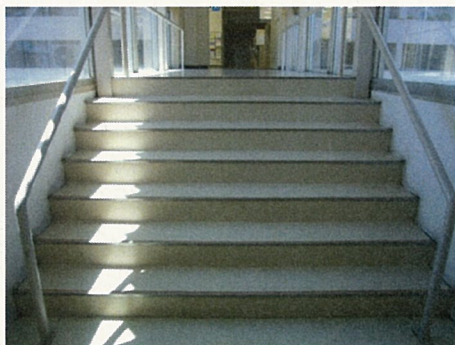


幅がなく利用者の通行に支障をきたしている廊下

(5) 庁舎のバリアフリー化

増築した別館と本庁舎との連絡通路は、階段となっていますが、スロープなどの設置ができず、車いすやベビーカーを押しての移動ができない状況です。

また、すれ違いが困難な狭い廊下が見受けられることや、別館にエレベーターがないことなど、バリアフリー化への対応が十分とは言えません。



本庁舎から別館に通じる階段

5. 新庁舎整備の必要性

「4. 庁舎が抱える問題点」で述べたとおり、本庁舎の耐震性は極めて低く、万一の大規模地震の際は、倒壊または崩壊する危険性が高い状況です。

仮に、耐震補強工事を行っても、分散化や狭あい化の解消、バリアフリー化や環境負荷低減には対応できないうえ、建物の寿命が大きく延びるわけではなく、いずれ耐用年数を迎え、建替えることとなります。加えて、補強工事に伴う耐震壁やブレース（筋交い）の設置などにより、更に狭あい化が増し、窓口の縮小や利用者の通行を阻害するなど、市民サービスの低下を招くことが想定されます。

これらのことを踏まえ、今後40、50年という長期的な視野に立ち、さまざまな観点から総合的に検討した結果、新庁舎を建設することを決定しました。

6. 新庁舎整備のための基本理念

新庁舎の整備は、以下の5つの基本理念を基に進めていきます。

(1) 市民にとって安全・安心な庁舎

- ・市民の生命と財産を守り、安全・安心な暮らしを支える拠点となるよう整備する。
- ・安全性を確保するために、高い耐震性を備えた庁舎とする。
- ・災害時における災害対策本部機能を整備し、防災拠点機能の充実を図る。

(2) 市民サービスの向上を目指した庁舎

- ・分散している外部庁舎を集約し、集中的、効率的な市民サービスを提供する。
- ・スムーズに手続きが行える窓口レイアウトを導入するなど、総合窓口機能の更なる充実を図る。
- ・プライバシーの保護に配慮した窓口や、相談スペースを設置する。

(3) 人にやさしく、市民に開かれた庁舎

- ・ユニバーサルデザイン^{※3}の考え方を取り入れ、誰にでもわかりやすく、利用しやすい庁舎とする。
- ・市政や地域活動など、各種情報を紹介する総合情報コーナーの設置を検討する。

(4) 自然環境にやさしい庁舎

- ・再生可能な自然エネルギーの活用などを検討し、エネルギー消費の効率化を図る。
- ・当初の建設費だけでなく、将来にわたる維持管理コストの低減を考慮した構造や設備の導入を検討する。

(5) シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎

- ・華美な要素は排除し、機能性、経済性を重視するとともに、無駄を省いたスリムな庁舎とする。
- ・市民ニーズの変化や組織再編等に柔軟に対応できるよう、レイアウト変更が容易な効率の良い設計とする。
- ・高度情報化に柔軟に対応できるよう、庁内ネットワーク基盤の構築等が容易となるOAフロアを導入する。

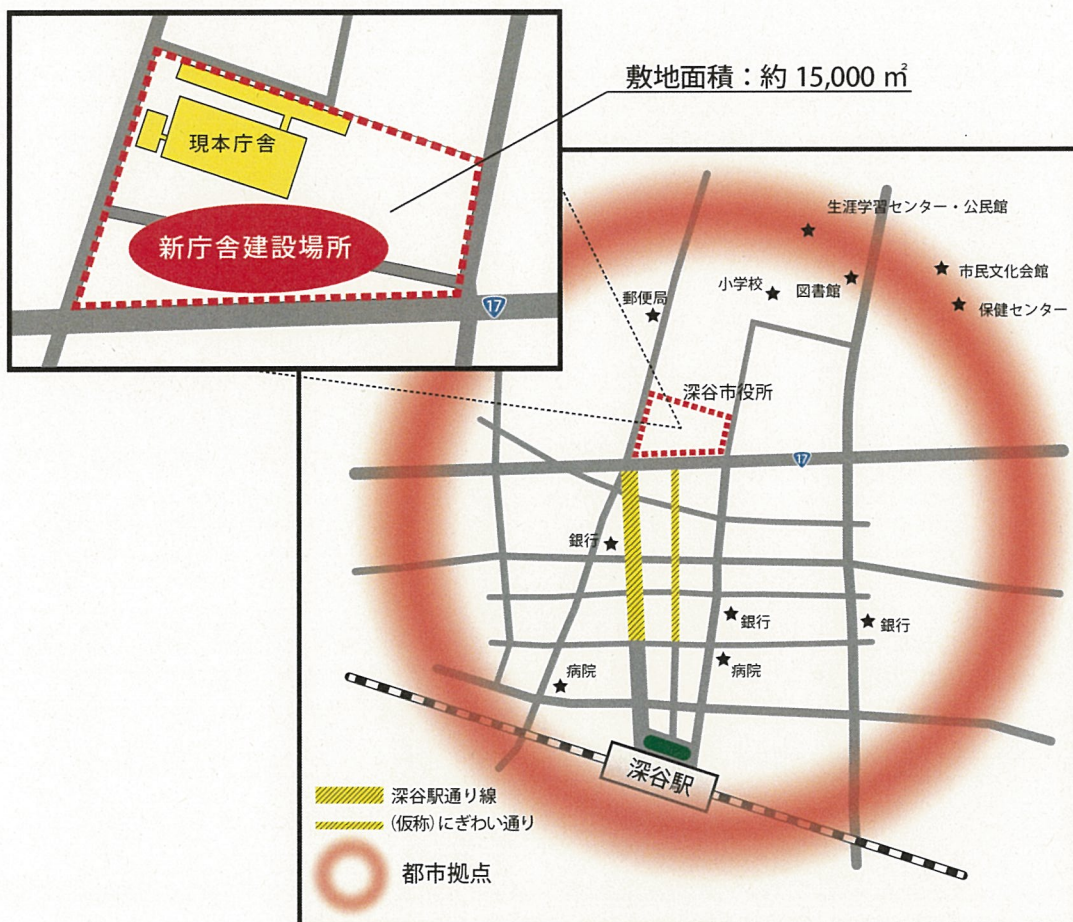
※3 ユニバーサルデザイン
年齢、性別、身体的状況、言語などの違いに関係なく、すべての人が安全で使いやすく、快適で不便のない製品や建築物、生活環境をデザインすること。

7. 新庁舎の位置

平成18年の都市計画法の一部改正に伴い、原則として庁舎は市街化区域に限られ、市街化調整区域には建設することができなくなりました。一方、市街化区域においては新たに庁舎を建設できるようなまとまった土地が無いのが現状です。

また、深谷市都市計画マスタープランにおいて、深谷駅周辺を中心市街地を、都市の競争力をけん引する広域的な機能を担う「都市拠点^{※4}」として位置づけていることから、市役所の場所が現在の場所から大きく変わることによるまちづくりへの影響などが懸念されます。

これらを総合的に検討した結果、市民会議からの提言を踏まえ、現本庁舎を使用しながら新庁舎の建設が可能となる、「現本庁舎南側の市道及び駐車場を含む現本庁舎敷地」を新庁舎の建設場所として選定しました。



※4 都市拠点

市の中核となり、商業業務、交通結節点（異なる交通手段を相互に連絡する乗り換え・乗り継ぎ施設）、都市型居住などの複合機能の集積拠点。※深谷市都市計画マスタープランより

8. 新庁舎の規模、事業費及び財源

新庁舎の規模については、現在の本庁舎が抱えている問題を解消させるために必要な面積とし、総務省起債許可標準面積算定基準^{※5}により算出した面積を参考として、階層も含め今後詳細については、基本計画、基本設計の段階で決定していきます。

なお、参考までに当該基準に当てはめて計算すると、約 17,000 m²^{※6}が現時点における参考想定面積となりますが、「5. 新庁舎整備の基本的な考え方」において、「シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎」とする方針から、この想定面積を上回ることがないよう検討していきます。

また、新庁舎整備にかかる概算事業費についても、近年の先例市の事例や、今後の経済情勢及び建設市場の動向などを研究しつつ、華美な要素や無駄を省き、スリム化を図ることで、できる限り経費の縮減に努めながら、基本計画、基本設計の中で定めていきます。

庁舎の建設には、多額の費用が必要となりますが、補助制度はほとんどなく、基本的には市単独の財源で賄わなければなりません。

そのため、新市建設計画の延長により、平成 32 年度まで起債が可能となる合併特例債^{※7}の活用を第一優先としつつ、その他の財源（国の補助金等）についても情報収集に努め、積極的な活用を図っていきます。

※5 総務省起債許可標準面積算定基準

庁舎建設の際、庁舎の標準的な面積を算定するための基準として、多くの自治体が生用している基準であり、職員数を基に事務室、倉庫、会議室等の面積を算定するもの。

※6 平成 26 年 4 月 1 日時点での職員数を基に算定した面積。

※7 合併特例債

合併した市町村が新しいまちづくりのため、新市建設計画に基づき実施する事業のうち、特に必要と認められる事業に対し、その事業費の 95%までを借り入れることができ、元利償還金（元金と利子を合せた返済金）の 70%が普通交付税によって措置される大変有利な借入金。

9. 新庁舎の整備スケジュール（予定）

新庁舎の整備スケジュールについては、平成 29 年度中の着工を目標とし、平成 32 年度中の供用開始を目指します。

今後は、基本計画策定の段階で、どのような機能を取り入れていくかなど、具体的な検討を行ってまいります。住民説明会やパブリック・コメント^{※8}などを通じて、市民の方々の意見を十分に反映しながら整備を進めてまいります。

| 事業内容 \ 年度 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|-----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 新庁舎整備の基本的な考え方 | → | | | | | | |
| 基本計画 | | → | | | | | |
| 基本・実施設計 | | | → | | | | |
| 市民への説明、意見の聴取など | → | → | → | | | | |
| 新庁舎建設工事 | | | | | → | → | → |
| 外構工事 旧庁舎解体工事 | | | | | | | → |

※8 パブリック・コメント

行政機関が政策の立案や規則などを制定しようとする際に、その案を公表し、この案に対して広く意見等を提出する機会を設け、提出された意見等を考慮して意思決定を行う制度（手続）。

具体的には、まず、「案の公表」と「それに対する意見募集」を行い、その後、「提出された意見」と「それに対する市の考え方の公表」を行う。

参考資料

- ・ 市民会議からの提言書

【参考資料：市民会議からの提言書】

平成26年 3月 7日

深谷市長 小島 進 様

深谷市公共施設在り方検討市民会議
会長 小野 広明

深谷市の公共施設の在り方について（提言）

深谷市の公共施設の在り方に関する事項を検討するため設置された当市民会議において、「本庁舎を含む特定建築物の耐震化対策」について、協議いたしました。

その結果を下記のとおり取りまとめましたので、提言いたします。

記

- 1 本庁舎の耐震化対策については、耐震補強ではなく、新庁舎を建設すること。
なお、その際には耐震性の低い外部庁舎は集約すること。
- 2 新庁舎の建設場所については、現庁舎南側の市道及び駐車場を含む現庁舎敷地とすること。
なお、住民サービスの低下を招くことがないよう、現庁舎を使用しながら新庁舎を建設すること。
- 3 建設の際は、合併特例債を活用すること。

※なお、協議経過及び委員は別添のとおりである。

新庁舎整備の基本的な考え方

平成 26 年 9 月

深 谷 市

(企画財政部公共施設改革推進室)

〒366-8501

埼玉県深谷市仲町 11-1

TEL 048-571-1211

FAX 048-574-6665